

## 2日目

### モーニングセミナー 1

6月29日(日) 7:50～8:50 第1会場(4F グランホール)

座長：平岡 孝浩(筑波大)

#### 今こそ知りたい！近視にまつわる最新情報と診療現場のリアル

- MS1-1 オルソケラトロジーの可能性  
～不同視近視治療のリアルと最新近視管理アプリの展望～

松村沙衣子  
(東邦大・大森)

- MS1-2 子どもの未来を変えるオルソケラトロジー治療～基本と実践～

二宮さゆり  
(伊丹中央眼科)

共催：株式会社メニコン

### モーニングセミナー 2

6月29日(日) 7:50～8:50 第2会場(4F パークホール1)

座長：西田 幸二(大阪大)

#### 近視進行抑制アップデート ～知りたい！治療の最新知見～

- MS2-1 屈折異常、ちょっとした変化を見逃さない

高 静花  
(大阪大)

- MS2-2 OCULUS Myopia Master® と近視抑制治療の今

四倉絵里沙  
(慶應大)

共催：株式会社ニコンソリューションズ

### モーニングセミナー 3

6月29日(日) 7:50～8:50 第3会場(4F パークホール2)

座長：大路 正人(多根記念眼科病院)

#### 網膜疾患における血管安定化 ～ Ang-2 阻害の意義～

- MS3-1 RVO における血管安定化の意義

崎元 晋  
(大阪大)

- MS3-2 糖尿病黄斑浮腫における血管安定化・Ang-2 阻害の意義

村上 智昭  
(京都大)

共催：中外製薬株式会社

## シンポジウム2

6月29日(日) 9:05 ~ 10:35 第1会場(4F グランホール)

オーガナイザー：東 範行(東京科学大・難治疾患研究所)  
馬場 隆之(千葉大)

## Special invited lecture

- S2-1 OCT・偏光 OCT を用いた近視研究  
山成 正宏  
(トーマーコーポレーション／東京科学大)
- S2-2 近視生物学の発展とその臨床応用  
栗原 俊英  
(慶應大)
- S2-3 強度近視に伴う黄斑症の外科的治療  
生野 恭司  
(いくの眼科)
- S2-4 疫学研究から読み解く近視の現状と課題  
松村沙衣子  
(東邦大・大森)

## 一般講演7

6月29日(日) 9:05 ~ 10:05 第2会場(4F パークホール 1)

座長：鳥居 秀成(慶應大)  
三宅 正裕(京都大)

## 疫学・遺伝・環境

- O-34 Genetic Etiology of Posterior Staphyloma Using Whole Exome Sequencing  
Ziye Wang  
(東京科学大)
- O-35 地域住民コホート研究における眼軸長と黄斑上膜の関連  
白木 彰彦  
(大阪大)
- O-36 大学生のデジタルデバイス使用時における視距離の実態調査  
榊原 七重  
(北里大・医療衛生)
- O-37 大規模眼鏡販売データを用いた屈折度数分布の推定  
川崎 良  
(大阪大・公衆衛生)
- O-38 屋外環境におけるバイオレットライト暴露量及びメガネレンズの透過率が与える影響  
近藤真一郎  
(坪田ラボ／慶應大)
- O-39 軽度から中等度近視眼で眼鏡装用している小学生の近視進行のリスクファクター  
天津 真  
(京都府医大)

## 特別講演 2

6月29日(日) 10:45 ~ 11:45 第1会場(4F グランホール)

座長：大野 京子(東京科学大)

## SL2 Application of animal myopia models towards understanding and controlling the myopia epidemic: Benefits and limitations of translational research

Christine F Wildsoet  
(Univ of California Berkeley)

## ランチョンセミナー 4

6月29日(日) 12:00 ~ 13:00 第1会場(4F グランホール)

座長：大野 京子(東京科学大)

生野 恭司(いくの眼科)

## 新時代の幕開け 小児近視進行抑制の最前線

## LS4-1 小中学生の保護者の近視に対する意識調査と QOL への影響

二宮さゆり  
(伊丹中央眼科)LS4-2 リジュセア<sup>®</sup> ミニ点眼液 0.025%の臨床成績について考える稗田 牧  
(京都府医大)LS4-3 リジュセア<sup>®</sup> ミニ点眼液 0.025% 近視進行抑制治療の手引き平岡 孝浩  
(筑波大)

共催：参天製薬株式会社

## ランチョンセミナー 5

6月29日(日) 12:00 ~ 13:00 第2会場(4F パークホール1)

座長：堀 裕一(東邦大)

## 覗いてみよう！世界の近視研究最前線 2025

## LS5-1 小児近視における脈絡膜の変化と近視抑制治療の最新知見ー研究・臨床の両視点から見るメカニズムと治療効果ー

松村沙衣子  
(東邦大)LS5-2 A novel paradigm for myopia management with contact lenses, harnessing Active Reconfiguration in Retinal Encoding of Spatio-Temporal (A.R.R.E.S.T.<sup>®</sup>) signal.(A.R.R.E.S.T.<sup>®</sup> 信号を活用したコンタクトレンズによる近視管理の最前線)Ravi C Bakaraju  
(nthalmic Pty Ltd)

共催：株式会社シード

## | ランチョンセミナー 6

6月29日(日) 12:00～13:00 第3会場(4F パークホール2) |

座長：栗原 俊英(慶應大)

## 近視眼における後眼部の変化 ～脈絡膜からみた近視～

## LS6-1 「かたさ」からひも解く 近視進行における脈絡膜の役割

伊藤 一陽

(東京農工大・先端理工学部門)

## LS6-2 脈絡膜から読み解く 近視の進行と抑制のメカニズム

後藤 聡

(大阪大)

共催：ロート製薬株式会社

## | シンポジウム3

6月29日(日) 13:10～14:40 第1会場(4F グランホール) |

オーガナイザー：生野 恭司(いくの眼科)

高橋 洋如(東京科学大)

## Myopia Clinical Science ～近視の診断・治療の進歩～

## Myopia Clinical Science: Advances in Diagnosis and Treatment

## S3-1 Misight contact lenses for control of myopia progression

Cheryl Shufen Ngo

(Adult &amp; Child Eye Clinic, Singapore)

## S3-2 低濃度アトロピンによる近視進行抑制

Myopia control with low-concentration atropine eye drops

Yo Nakamura

(Shijo Karasuma Ganka Komuro Cl / Kyoto Pref Univ Med)

## S3-3 ソフトコンタクトレンズの光学性と近視進行への影響

Optical properties of soft contact lenses and their impact on myopia progression

Sayuri Ninomiya

(Itami Central Eye Clinic)

## S3-4 オルソケラトロジーアップデート

Orthokeratology Update

Takahiro Hiraoka

(Univ of Tsukuba)

## S3-5 レッドライト治療による近視進行抑制

Red light therapy for myopia control

Tae Igarashi-Yokoi

(Tokyo Metropolitan Hiroo Hosp / Inst of Science Tokyo)

## 一般講演 8

6月29日(日) 13:10 ~ 14:00 第2会場(4F パークホール 1)

座長：富田 洋平(慶應大)  
後藤 聡(大阪大)

## 近視進行抑制（基礎）

- 40 マンガン飽和ラクトフェリンによる近視抑制効果  
坪田 一男  
(坪田ラボ)
- 41 紫光照射により活性化される脳領域の解析  
吉田 哲  
(慶應大／慶應大・光分子生物学研究室)
- 42 脈絡膜肥満細胞は近視進行に重要な役割を担う  
Jue Shi  
(慶應大／慶應大・光生物学)
- 43 長期近視誘導マウスモデルにおけるクロセチンの網膜機能保護効果  
張 雨竹  
(慶應大／慶應大・光生物学研究室／慶應大・脈絡網膜生物学研究室)
- 44 網膜色素上皮細胞における Yap/Taz による眼球形態制御機構の存在  
池田 真一  
(慶應大／慶應大・光生物学)